

数学1及び演習 ノート04

2 行列式

2.1 行列式の定義

順列, 転倒

$\{1, 2, \dots, n\}$ を1列に並べたものを順列という. $(p_1 p_2 \dots p_n)$ で表す (全部で $n!$ 個ある).

例 4-1: $\{1, 2, 3\}$ の順列を書け.

解答:

ある順列が与えられたときに, $1, 2, 3, \dots$ の自然な順序とは逆になっている2組の数を転倒といい, その組の総数を転倒数という.

例 4-2: (3412) の全ての転倒を書け. また転倒数を求めよ.

解答:

- 偶順列: 転倒数が偶数の順列.
- 奇順列: 転倒数が奇数の順列.
- 順列 $(p_1 p_2 \dots p_n)$ に対して, その符号と呼ばれるものを次のように定義する.

$$\epsilon(p_1 p_2 \dots p_n) = \begin{cases} 1 & ((p_1 p_2 \dots p_n) \text{ は偶順列}) \\ -1 & ((p_1 p_2 \dots p_n) \text{ は奇順列}) \end{cases}$$

例 4-3: (3412) と (3142) の符号を求めよ.

解答:

定理 4-1

$$\epsilon(p_1 \dots p_i \dots p_j \dots p_n) = -\epsilon(p_1 \dots p_j \dots p_i \dots p_n)$$

注意: どの2数の入れ替えでも符号が変わる (教科書 P24 定理 2.1 は隣同士の入れ替え).

行列式の定義

n 次正方行列 $A = (a_{ij})$ に対して, A の行列式 $|A|$ を次のように定義する.

$$|A| = \begin{vmatrix} a_{11} & a_{12} & \dots & a_{1n} \\ a_{21} & a_{22} & \dots & a_{2n} \\ \vdots & \vdots & \dots & \vdots \\ a_{n1} & a_{n2} & \dots & a_{nn} \end{vmatrix} = \sum \epsilon(p_1 p_2 \dots p_n) a_{1p_1} a_{2p_2} \dots a_{np_n}$$

ここで \sum は全ての順列に対する和を意味するものとする. $|A|$ を $\det(A)$ と書くこともある.

- 2次と3次の行列式に対しては，覚えやすい計算方法がある．

2次の行列式の計算方法：

3次の行列式の計算方法（サラスの方法）：

例 4-4 : $\begin{vmatrix} 0 & a & b \\ a & 0 & c \\ b & c & 0 \end{vmatrix}$ の値を求めよ．

解答：

- $|A| = |{}^tA|$ となることが知られている．

4次以上の行列式に対しては，次の公式が役に立つ．

$$\bullet \begin{vmatrix} a_{11} & 0 & \dots & 0 \\ a_{21} & a_{22} & \dots & a_{2n} \\ \vdots & \vdots & \dots & \vdots \\ a_{n1} & a_{n2} & \dots & a_{nn} \end{vmatrix} = a_{11} \begin{vmatrix} a_{22} & \dots & a_{2n} \\ \vdots & \dots & \vdots \\ a_{n2} & \dots & a_{nn} \end{vmatrix}$$

$$\bullet \begin{vmatrix} a_{11} & a_{12} & \dots & a_{1n} \\ 0 & a_{22} & \dots & a_{2n} \\ \vdots & \vdots & \dots & \vdots \\ 0 & a_{n2} & \dots & a_{nn} \end{vmatrix} = a_{11} \begin{vmatrix} a_{22} & \dots & a_{2n} \\ \vdots & \dots & \vdots \\ a_{n2} & \dots & a_{nn} \end{vmatrix}$$

例 4-5 : 次の行列式の値を求めよ．(1) $\begin{vmatrix} d & 0 & 0 & 0 \\ e & 0 & a & b \\ f & a & 0 & c \\ g & b & c & 0 \end{vmatrix}$ (2) $\begin{vmatrix} a & 0 & 0 & 0 \\ a & b & 0 & 0 \\ a & b & c & 0 \\ a & b & c & d \end{vmatrix}$

解答：